

4月になり少しずつ暖かくなる中、モントリオールでは、種々の行事が行われる活発な季節を迎えます。マンガ・アニメ、ビデオゲーム、和食・日本酒、武道（柔道、剣道、空手、合気道など）、茶道、華道、映画、音楽、デザイン、日本語、日本文学などの日本文化を含む日本への幅広い関心が高まる中、次の冬が来るまで、例年同様、日本関係行事が目白押しになるものと期待をしております。当館としても、引き続き、日本文化の紹介に努めて参ります。

●日加首脳会談

3月6日、高市早苗内閣総理大臣は、訪日中のマーク・カーニー・カナダ首相と日加首脳会談を行い、続いて、日カナダ共同声明の署名式等を行いました。共同声明において、両首脳は、日本とカナダの二国間関係が、民主主義や法の支配の尊重といった共通の価値、強固な政治的・経済的な繋がり、豊かな人的・文化的交流に基づいている旨述べました。



●日本語弁論大会

3月7日、第36回ケベック州日本語弁論大会および第28回大西洋州日本語弁論大会が行われ、私と、高久首席領事がそれぞれの大会で開会挨拶を行いました。出場者は、日本語学習を始めたばかりの方々を含め、様々な日本語の表現を駆使して、自らの体験や考えを、工夫を凝らして個性豊かに発表されました。各出場者の熱意と創意に心を打たれました。これからも日本語学習をとおして、日本とカナダ各州の交流と理解が一層促進されることを期待するとともに、当館としても引き続き日本語教育の推進に努めて参ります。



●日本産農林水産物・食品の輸出振興

3月12日、ITHQ（ケベック州立観光・ホテル専門学校）にて、当地でレストラン業に携わられる方や、料理人・料理講師、料理専門記者、インフルエンサーなどの方々に対して、日本産の農水産物や食品を紹介し、更なる市場拡大の機会とするためのイベントを開催しました。同行事には、ITHQ フルzza会

長（元連邦及び州大臣）や ITHQ 幹部も参加され、当地における日本食材及び日本酒の更なる普及に向けて、参加者の方々の相互交流の機会となりました。前回のメッセージでは、ITHQ と宮城調理製菓専門学校との協力による日本料理紹介行事について記したところですが、これに引き続き、本件行事を通じ、当地で人気の高まっている日本の食文化の紹介に協力いただいている ITHQ に感謝します。和食に対する人気が高まる中、当館としても引き続き日本産農林水産物・食品の輸出振興に努めて参ります。



●天皇誕生日祝賀レセプション

3月20日、当館は令和7年度天皇誕生日祝賀レセプションを開催しました。和太鼓グループ「嵐太鼓」によるパフォーマンスに続き、バイオリンとチェロの二重奏による日加の国歌を以て式典は開会しました。ケベック州政府代表としてシャンタル・ルロー社会連帯・コミュニティ活動担当大臣兼モントリオール地域担当大臣及びモントリオール市代表としてヴァナ・ナザリアン・モントリオール市議（国際発信および魅力推進担当）から祝辞を頂き、小職によるスピーチのあと、鏡開きを行いました。会場内では、和食・日本酒の提供、生け花の展示、そして当地で活躍する日本企業や当館のブースを設置し、来場の皆様に日本の文化や魅力を堪能いただきました。この場を借りて、ご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。



●ナデシコン

4月10日～12日、ケベック市にて、今年12年目となった日本ポップカルチャー・コンベンション「ナデシコン」が開催され、日本のアニメやマンガ、ビデオゲームのファンの方々など3000人近い人々で賑わいました。また、日本から二組の音楽グループの方々も招かれていました。また、茶道、書道、民謡踊り、和菓子、日本観光等に関するワークショップも開催されていました。私自身はナデシコンは初めての訪問でしたが、日本の多面的な魅力を発見してもらう良い機会と思いました。ナデシコンを開催された多数のボランティアの方々の努力に敬意を表します。



*上記の他にも、日本やカナダの様々な方や団体の関係者と意見交換などを行うことができ、大変有意義な期間でした。

*本メッセージは仏・英語にても、メルマガ読者に配信しています。